

ぼくたちのムッシュ・ラザール (2011)

MONSIEUR LAZHAR

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 カナダ

色彩 Color

時間 95分

初公開日 2012/07/14

公開情報 ザジフィルムズ=アルバトロス・フィルム

映倫 G

【キャッチコピー】

いちばん大事なことは、教科書には載ってない。

【解説】

カナダ映画として第84回アカデミー賞で外国語映画賞にノミネートされたヒューマン・ドラマ。担任教師の突然の自殺に揺れる小学校を舞台に、謎めいた代用教員と生徒たちが、それぞれに秘密や深い傷を抱えながら心を通わせ喪失を乗り越えていく姿を、シリアスな中にもユーモアを織り交ぜつつ丁寧な筆致で描き出す。主演は自身も主人公と同じアルジェリア出身のフェラグ。監督は長編4作目となるカナダの俊英、フィリップ・ファラルドー。

カナダ、モントリオールの小学校。ある朝、教室で担任の女性教師が首を吊って死んでいるのが発見される。運悪く2人の生徒、シモンとアリスがその現場を目撃してしまい、心に深い傷を負う。学校側は生徒の心のケアに追われ、1週間たっても後任捜しがはかどらなかった。そこへ、募集広告を見たアルジェリア系移民の男性、バシール・ラザールが現われ、すぐに教員として採用されることに。最初は、その時代遅れの授業内容と指導方法に戸惑いを見せる生徒たちだったが、誰に対しても真摯に接するラザール先生にいつしか生徒たちも心を開いていく。その一方、シモンは平静を装いながらも、担任教師の死に深く苦しめ続けられていた。そしてラザール先生もまた、誰にも言えない秘密を抱え、悲しみを乗り越えられずにいたのだが…。

【クレジット】

監督	フィリップ・ファラルドー	Philippe Falardeau	
製作	リュック・デリー	Luc Dery	
	キム・マクロー	Kim McCraw	
原作戯曲	エヴリン・ドウ・ラ・シェネリエール	Evelyne de la Chenelière	
脚本	フィリップ・ファラルドー	Philippe Falardeau	
撮影	ロナルド・プラント	Ronald Plante	
編集	ステファヌ・ラフルール	Stéphane Lafleur	
音楽	マルタン・レオン	Martin Léon	
出演	フェラグ	Fellag	バシール・ラザール
	ソフィー・ネリッセ	Sophie Nelisse	アリス
	エミリアン・ネロン	Emilien Neron	シモン
	ブリジット・プパール	Brigitte Poupart	クレール
	ダニエル・プルール	Danielle Proulx	ヴィアンクール校長
	ルイ・シャンパーニュ	Louis Champagne	
	ジュール・フィリップ	Jules Philip	